

あむかわアミーナ

Amukawa Amina

♥ 取り扱い説明書 ♥

対象年齢6才以上
 保護者の方とお読みください。
 乾電池は使用しません。
 NO BATTERIES REQUIRED.

この度はタカラトミーの「あむかわアミーナ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 ご使用の前に、この取り扱い説明書をよくお読みください。また、読み終わった後は必ず保管しておいてください。

※ 画像はイメージです。実際の商品とは異なる場合があります。



警 告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 毛糸針、タッピ、本体針やおもりのくしばは、機能上、尖っていますので危険です。
- 毛糸は火に近づけないでください。

注 意 (ちゅうい)

- 作ったマフラーや小物を首にきつく巻いたり、ふざけたり、乱暴に遊ばないでください。窒息などの危険があります。
- 毛糸を首にかけてふざけたり、乱暴に遊ばないでください、窒息の危険があります。
- 毛糸による事故の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 毛糸は、指などに巻き付けてたりしないでください、血がかよくななり危険です。
- 可動部の隙間に手を入れないでください。はさまれてケガをする恐れがあります。
- 思わぬ事故の恐れがありますので、ご使用後は3才未満のお子様の手の届かないところに保管してください。
- プラスチックの袋を頭から被ったり、顔を覆つたりしないでください。窒息する恐れがあります。
- ハサミを使用する際には、お取り扱いにご注意ください。

- 〈お願ひ〉
- ご使用の前に、「取り扱い説明書」(本書)をよくお読みください。また読み終わった後は必ず保管しておいてください。
 - 性質上、毛が抜けやすいので誤って飲み込まないように注意してください。
 - ハサミを使う時は十分注意してください。
 - プラスチック袋は包装材ですので開封後すぐに捨ててください。

もくじ

● はいっているもの	1
● 組み立てかたと部品の名前	2
● アミーナの正しい置きかた	3
● アミーナでつかえる毛糸のしゅるい	3
● 針の位置をおぼえよう！	4
● キヤリジを動かしてみよう	5

キヤリジがうまく動かせようようになったら、あんでもみましょう。

● 毛糸をほぐしましょう	6
● 毛糸をテンションと糸口にとおします	6
● あみはじめの目をつくりましょう	7
● 毛糸のかけかた	7
● あみはじめましょう『ひらあみのあみかた』	8
● 毛糸がなくなりそうになったら／毛糸をかえたいときは	9
● あみ目のおわりのしまつ	10

イラストあみのあみかた

● じゅんび	11
● イラストシートのセットのしかた	12
● イラストあみをします①②③	13・14・15
● イラストあみの毛糸のとりかえかた	14
● しましまマフラーとねこポーチのつくりかた	16
● こんなときは	17・18・19

はいっているもの

※ふぞくひんはなくさないようにしましょう。



※本体・L・R パーツを取り付けてください。



キヤリジ

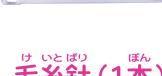


テンション

ポール



おもり(2個)



毛糸針(1本)



毛糸(2玉)



タッピ・うつし(1本)



シール(1枚)
※レールなど可動部には貼らないでください。



イラストシート(15枚)
※折れ曲がらないように保管しましょう。



取り扱い説明書(本書)

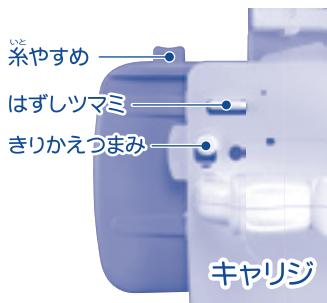
組みたてかたと部品の名前

●それぞれの部品の名前

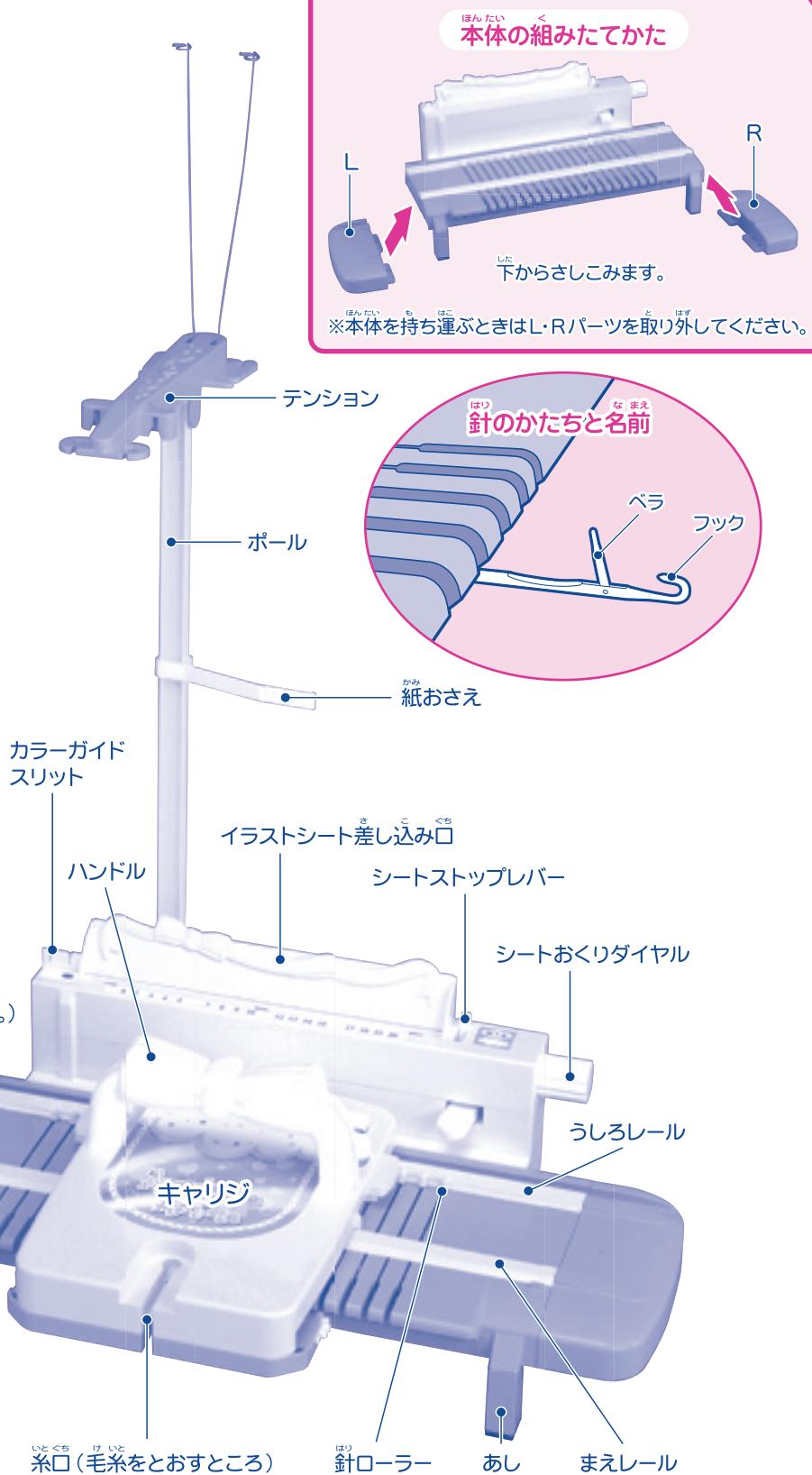
テンションのとりつけかた



糸やすめ&キャリジ



ストップバー
(キャリジがあみきからはずれるのをふせぎます。)

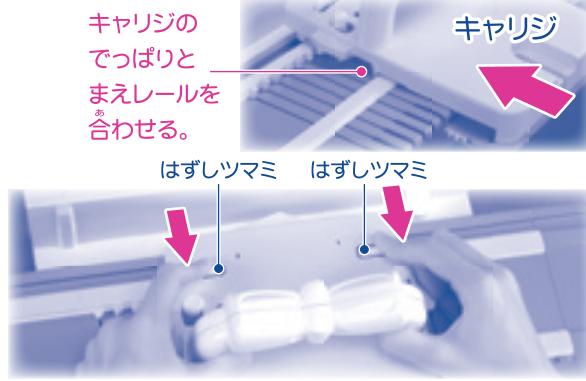


本体の組みたてかた

※本体を持ち運ぶときはL・Rパートを取り外してください。
下からさしこみます。

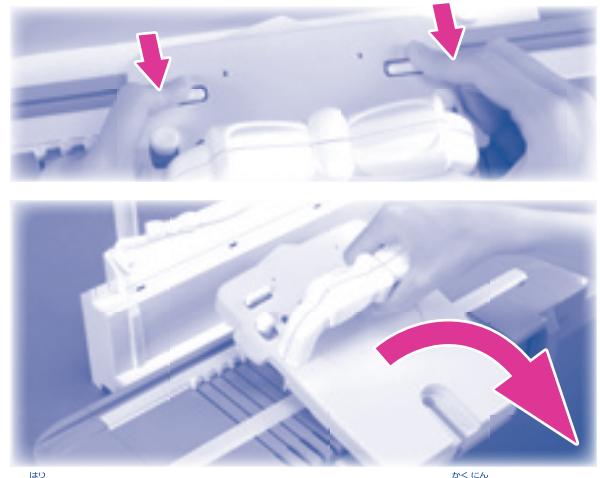
●キャリジのとりつけかた

4ページの“針の位置をおぼえよう!”を見てから、
針ローラーを ■ やすむ にそろえて、本体の手前にキャリジを
はさみこむようにセットし、ハンドルを持ちながら両手で
はずしつマミを手前に引き、本体に押しつけるようにします。



●キャリジのはずしかた

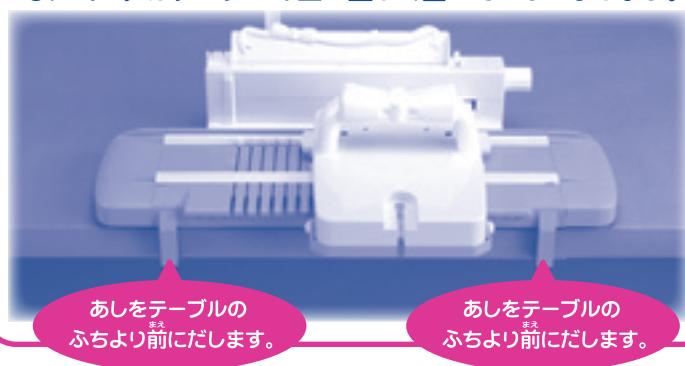
キャリジのはずしつマミを手前に引き、上に持ち上げます。



※針ローラーがすべて ■ やすむ になっていることを確認してください。

アミーナの正しい置きかた

●アミーナはテーブルの上に正しく置いてつかいましょう。



あむときはキャリジを持つ反対の手で
あしを持って本体が動かないようにします。



アミーナでつかえる毛糸のしゅるい

①

②

③



① 中細毛糸 (棒針2~4号) …かるくあめますが、目があらくなるので
イラストあみには向きません。

② 合太毛糸 (棒針4~6号) …目がいちばんきれいにあめます。
ふぞくの毛糸に近い太さです。

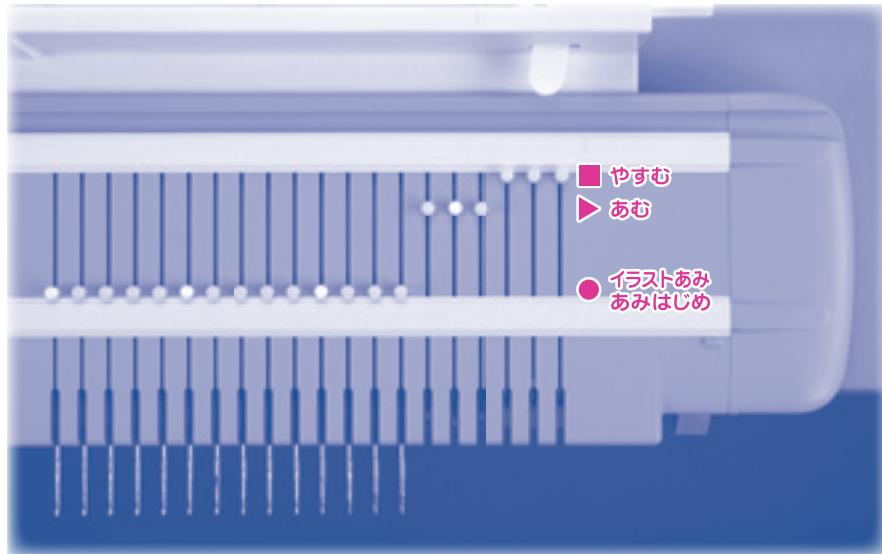
③ 並太毛糸 (棒針6~7号) …あめるもの(細めの並太、毛が30%以上
入っているもの)と、あめないもの(太めの
並太、アクリル100%のもの)があります。

こんな毛糸は、あめません!

*モコモコの毛糸や、毛足の長い毛糸、ふとい毛糸はあめません。
*毛糸以外の糸もあめません。

針の位置をおぼえよう！

●本体の両はしには、3つの位置にしるしがあります。
この3つの動きを覚えて、針はいつもきちんとそろえましょう。
※針を動かす時は、必ず針ローラーを持ってください。



■ やすむ

この位置にそろえた針は、
キャリジを動かしてもあめません。

▶ あむ

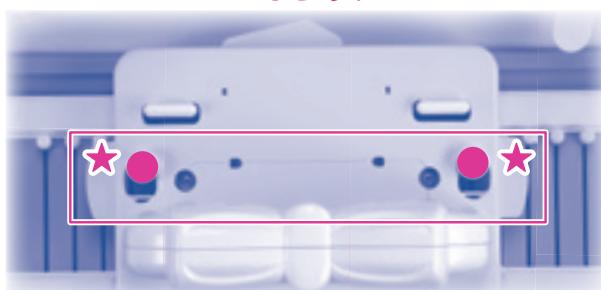
ひらあみの時に、
キャリジを動かすと、
あむことができる位置です。

● イラストあみ・あみはじめ

あみはじめは、必ずこの位置に
針ローラーを合わせます。
また、イラストあみの時は、
イラストシートに合わせて
この位置に針ローラーを出します。
キャリジを動かすと
針はあむ位置にそろいます。

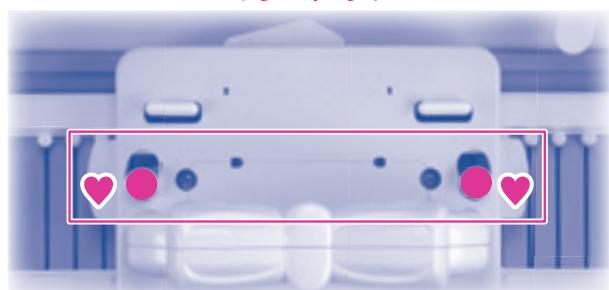
● キャリジ切りかえつまみについて

ひらあみ



ひらあみの時は、左右のキャリジ切りかえつまみを
両方とも ★:ひらあみ にします。

イラストあみ



イラストあみの時は、
両方とも ♥:イラストあみ にします。



⚠ ご注意

針のフックは、とがっていてあぶないですから、
気をつけてください。

あみおわったら、針はかならず
■ やすむ の位置にもどしておきましょう。
針がまがるとあめなくなります。

※針を動かす時は、必ず針ローラーを持ってください。

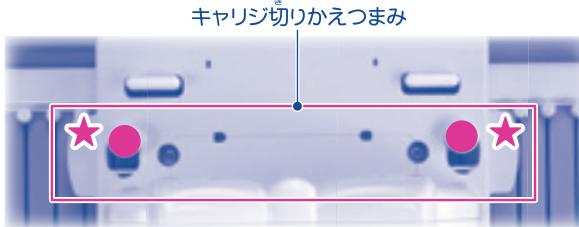
キャリジを動かしてみよう

キャリジ切りかえつまみ:★



毛糸をあむ前に、キャリジを動かす練習をします。キャリジの持ち方は下の写真を参考にしましょう。

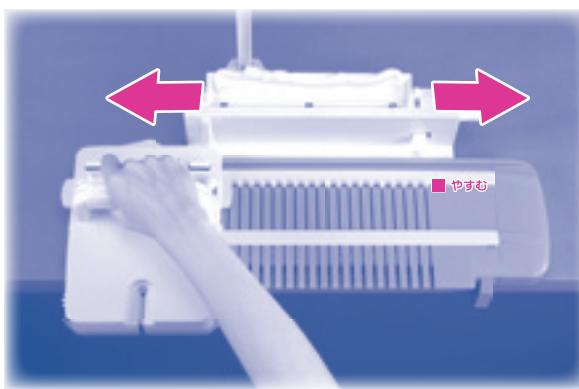
- キャリジ切りかえつまみを **★:ひらあみ** にします。



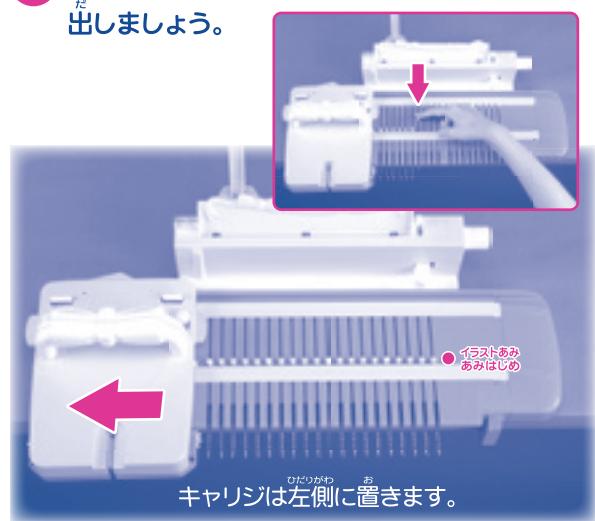
き 気をつけて

針を出しているときは、
フックの先に気をつけてね。
針がまがるとあめなくなります。

- 1 ぜんぶの針ローラーを ■ やすむ にそろえて
キャリジをはしからはしまで
何回か動かしましよう。

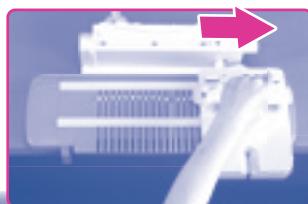


- 2 針ローラーをすべて ● イラストあみ・あみはじめ に
出しましよう。



- 3 キャリジを1回動かすと…

※途中で止めずに
キャリジ切りかえ
つまみが★に戻るまで
動かしてください。



- 4 つづけて何回かキャリジを動かしてみましょう。



※ ▶ あむ にそろった針をキャリジがとおりすぎると、
“カチッ”という音がして、
切りかえつまみが **★:ひらあみ** に戻ります。
この音を確かめてからキャリジを戻しましょう。
※ ▶ あむ に出した針のとちゅうで引きかえと、
あめません。
※ 左から右へ動かす時は左手、右から左に動かす時は
右手でキャリジを持ちます。

うご
キャリジがうまく動かせるようになつたら、あんでみましょ。

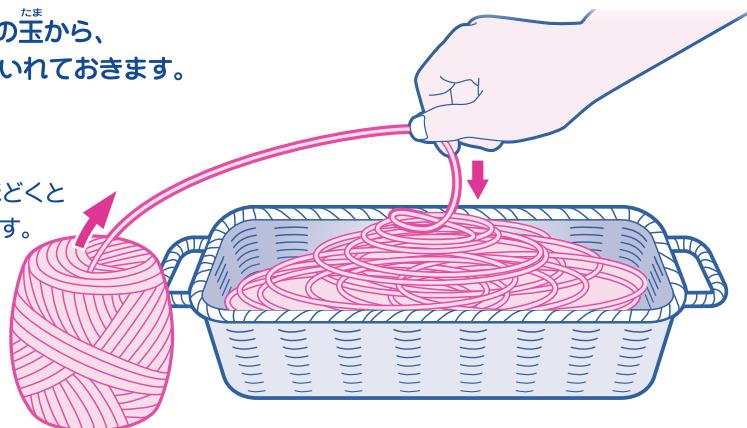
けいと 毛糸をほぐしましょう

※れんしゅうは、おうちにある毛糸を使いましょう。(3ページ“アミーナでつかえる毛糸のしゅるい”)

- 毛糸は必ず図のように、毛糸の玉から、かごやあき箱などにほぐしていれておきます。

※毛糸は中がわからほどくと
じょうずにはどけます。

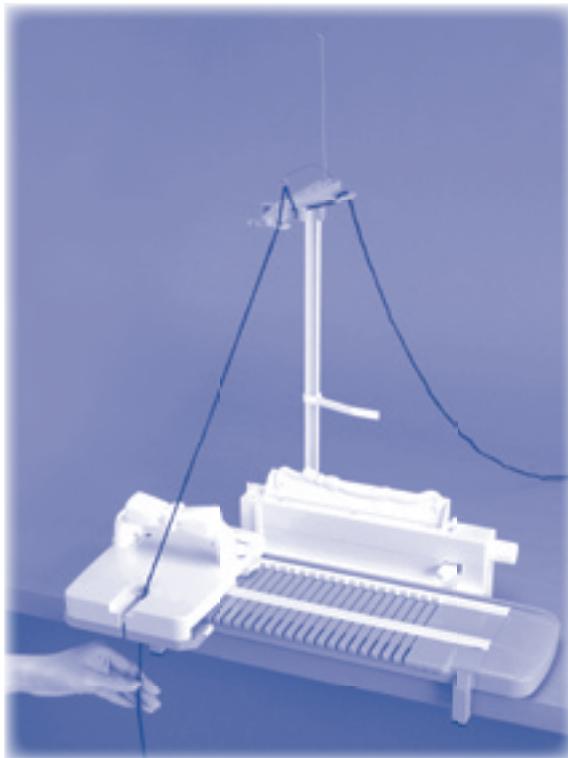
毛糸がからまないように
気をつけてください。



けいと 毛糸をテンションと糸口にとおします

- 毛糸をとおすまえに、
キャリジを左はしにとりつけてください。

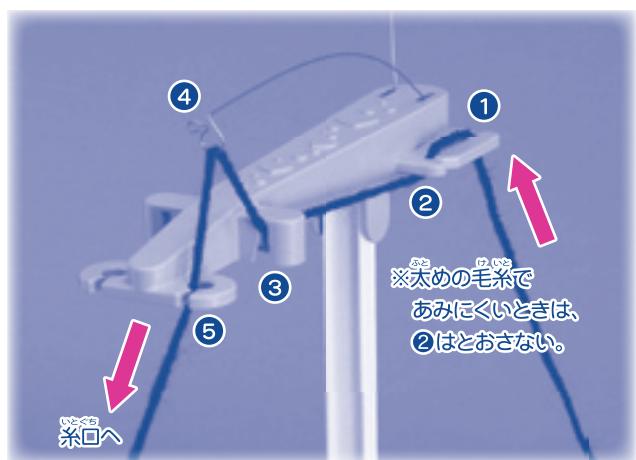
① テンションに毛糸をとおします。
② テンションにとおした毛糸を糸口にとおします。



※とおした毛糸はそのまま手で持つていてください。

1 テンションへのとおしかた

①～⑤の順にとおしてください。
テンションにも番号がかいてあります。



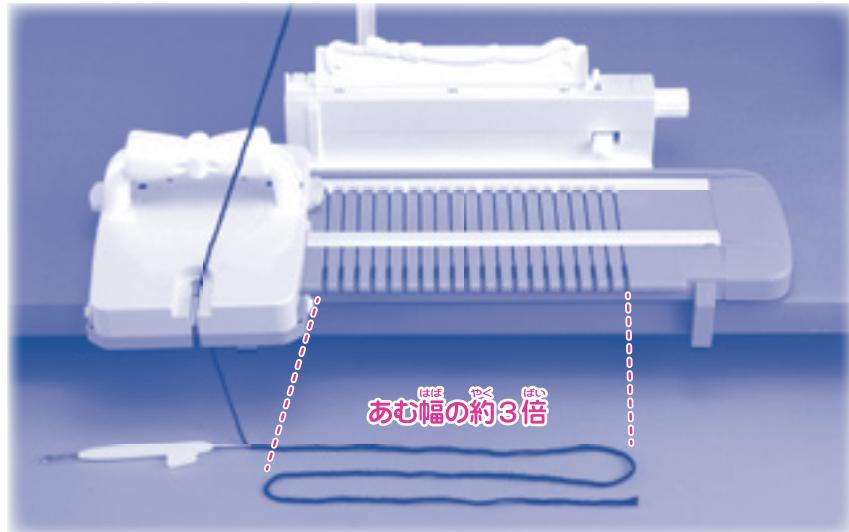
2 糸口への とおしかた



あみはじめの目をつくりましょう

●あみはじめの目を作りましょう。

あみはじめの1段だけは、ふぞくの“タッピ・うつし”を使って針に毛糸をかけます。



●あむ幅の約3倍くらいの毛糸(約70cm)を糸口の下から引き出します。

うつしのとおし方

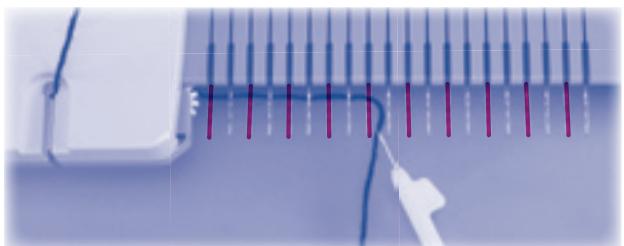
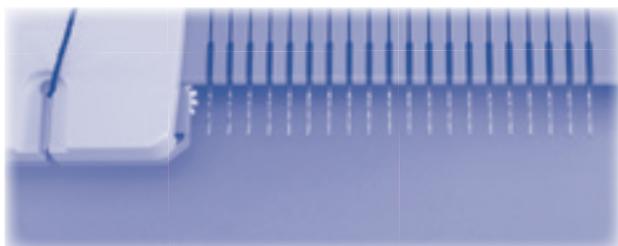


うつしのもち方

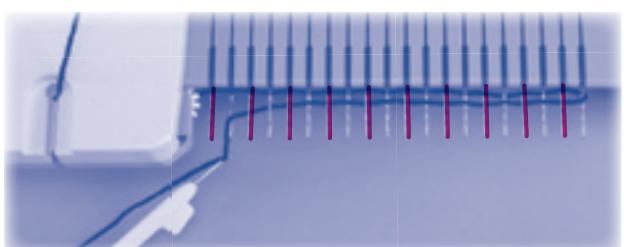
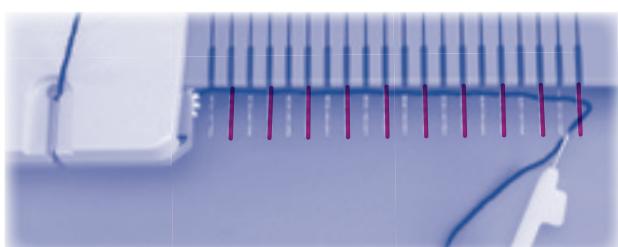


毛糸のかけかた

① うつしで目をつくります。 うつしは手に持ったまま1本目の針の上からかけていきます。



① イラストあみ・あみはじめ の位置に針を出します。
(針口ーラーを持って動かしてください。)

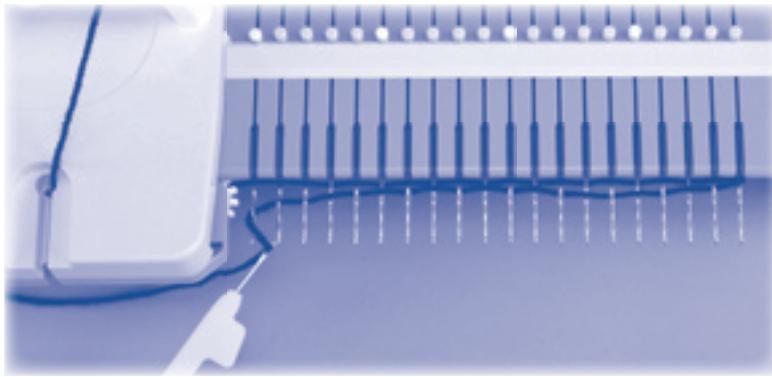


③ 右はしまでいったら上・下・上の順に毛糸をかけます。

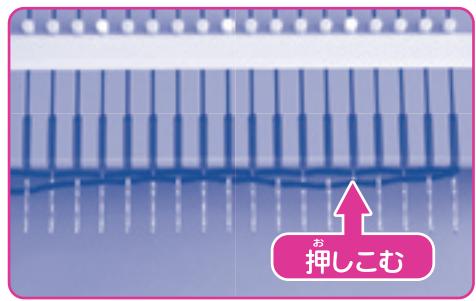
④ たがちがいになっていることを確認してください。

※毛糸はなるべく針の奥の方にかけること。

2 左はしまでもどったら、はしの針にくるりと、もう1回巻きます。



毛糸はなるべく奥の方にかけること。
出ているところは手で押しこむ。

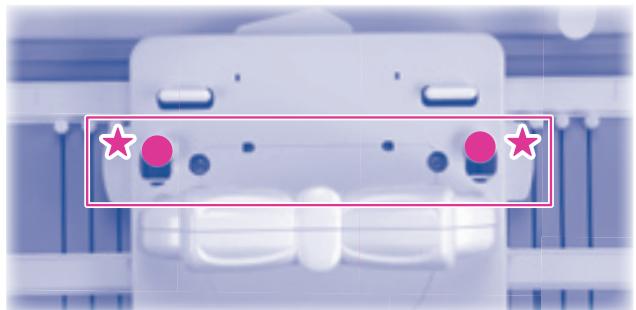


これであみはじめの目ができました。

あみはじめましょう『ひらあみのあみかた』

キャリジ切りかえつまみ:★

1 キャリジ切りかえつまみを左右両方とも
★:ひらあみ にしましょう。



2 キャリジを動かす前に
右図のように毛糸をひっぱり
毛糸のたるみをとります。



3 糸はしに、
うつし・タッピをつけたまま
左から右に1回あみます。
必ずストッパーに
あたるまでキャリジを
動かしてください。
※本体に押しつけるように
キャリジを動かすとあみやすいです。



- 3 キヤリジをゆっくり、おなじはやで動かしましょう。**
 (かた道が1段になります。)
 ※はじまであんたら、切りかえつまみが★:ひらあみなったことを確認してください。
 (5ページ④“つづけて何回かキヤリジを動かしてみましょう。")



※つまみが力チツとならなかつたら、切りかえつまみを★:ひらあみにしてからあんでください。

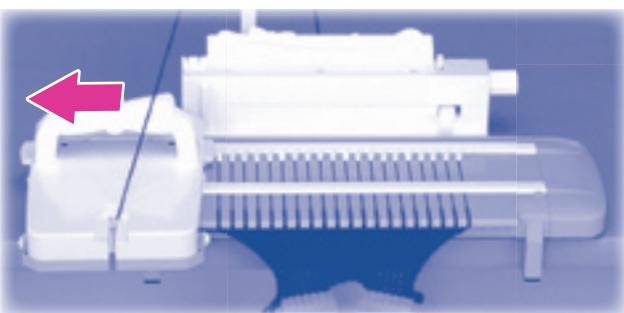
- 4 10段あんたら、両はしにおもりをかけましょう。**

あみすんたら、
 おもりをときどき
 上にかけなおしましょう。
 もし、あんでいる毛糸が
 なくなりそうになつたら、
 かわりの糸をつないで
 あみつけます。
 (下の“毛糸がなくなりそうになつたら”を見てください。)



- 5 あみおわりは必ず
 キヤリジが左がわにきたところで
 おわってください。**

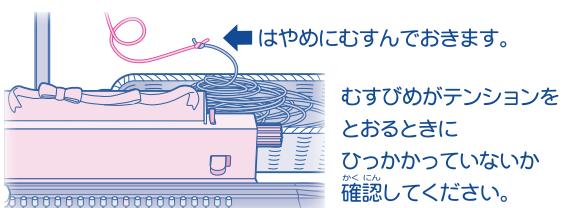
※あみ物の特性上、
 あみ地の両はしは、内がわにまるまります。



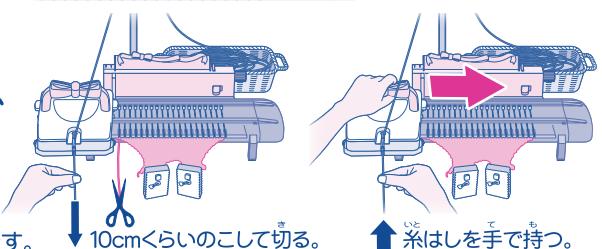
毛糸がなくなりそうになつたら / 毛糸をかえたいときは

- はやめに、次の毛糸につないでおきましょう。
 毛糸がないままあんでしまいますと、
 あみ目がいちどにぜんぶはずれてしましますので、
 ちゅういしましょう。

●太い毛糸によっては、
 むすびめがつかえてしまうことがあります。
 キヤリジが左がわにきたところで、
 なくなりそうな毛糸をテンション・キヤリジからはずし、
 あたらしい毛糸をテンション・糸口にとおし、
 糸はしを手で持ちながらキヤリジを右に動かします。
 ※糸はし同士を結ぶと、ほどけにくくなります。
 ※16ページの「しましまマフラー」はこちらの毛糸のかえかたです。



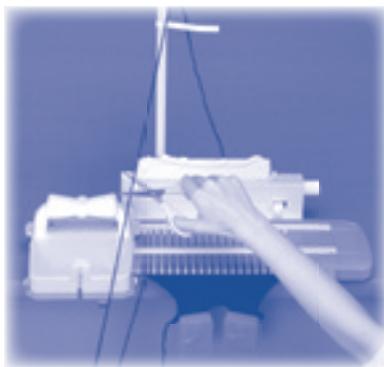
むすびめがテンションをとるときに
 ひつかつてないか確認してください。



め あみ目のおわりのしまつ

巻きどめの練習です。あみ地をそのまま針からはずすとほどけてしましますので、ふぞくの毛糸針を使って“巻きどめ”という方法でとめます。

- 1 毛糸を70センチほどのこして切りましょう。

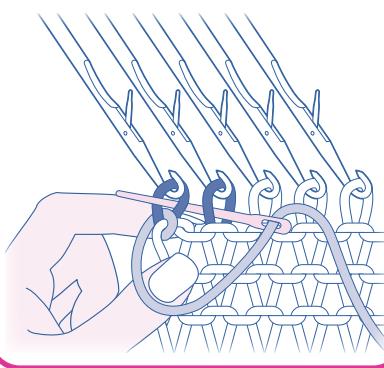


- 2 ふぞくの毛糸針に
①で切った毛糸のはしをおします。

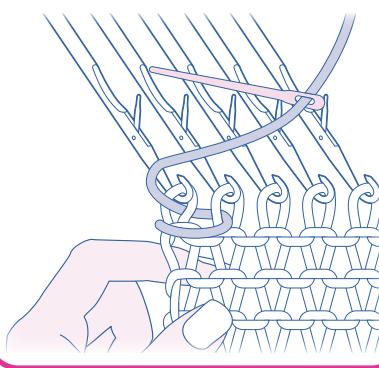
- 3 針ローラーをすべて
● イラストあみ・あみはじめに
引き出します。

※あみ地が針からはずれないように
注意してください。

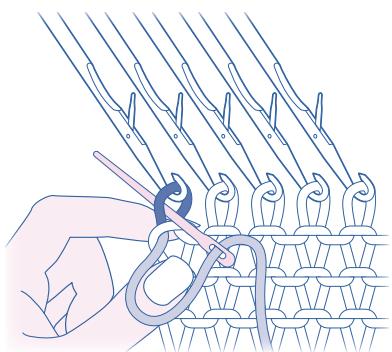
- 5 2の目と1の目を
いつしょにとおします。



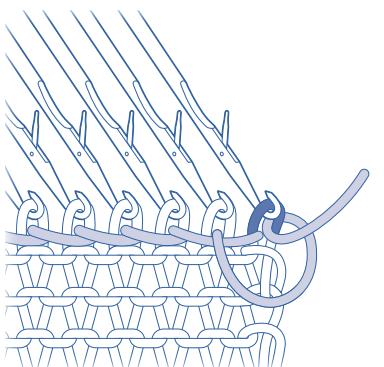
- 6 1の目は2回とおりましたね。
とおした後、毛糸をきちんと
引いておきましょう。



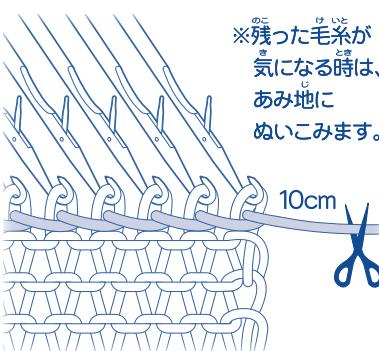
- 4 あみ地を下に引き、
左はしの1の目に
毛糸針をとおします。



- 8 最後の目も
2回とおしてくださいね。



- 9 とおし終わったら、
毛糸はしを10cmほど残して
切りましょう。



※残った毛糸が
気になる時は、
あみ地に
ぬいこみます。

10cm

- 10 針からあみ地をはずして、
できあがり。



おもりをはずしてから、
あみ地のはしを両手で持って、
上に引っ張るようにすると
針からはずれます。

※針のフックに気をつけてはずしてください。

イラストあみのあみかた

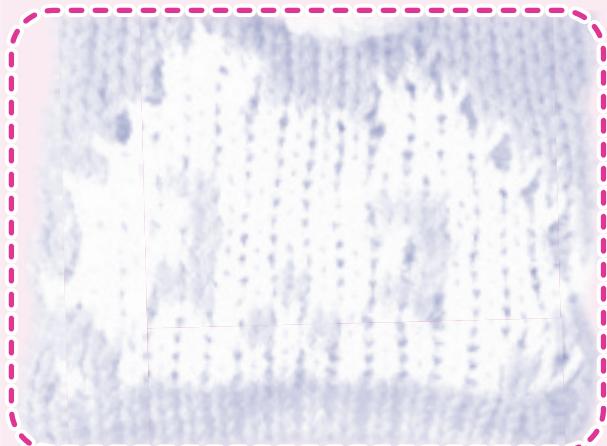
じゅんび

キャリジ切りかえつまみ:★



2色の毛糸を使います。

これからあむもの



1 毛糸を5センチずつ切ります。

2 それぞれカラーガイドスリットに差し込みます。



●はイラストシートのもようの色と同じです。
イラストにしたい色を●、
ベースにしたい色を●にしましょう。

ひらあみをあみます。

1 ●の毛糸をテンションアームの右がわに
セットして、7~9ページと同じ方法で
ひらあみを10段以上あみます。両はじに
おもりをかけます。最後はキャリジが左に
きていることを確認してください。



2 ●の毛糸をテンションアームの
左がわにセットします。



イラストシートのセットしかた

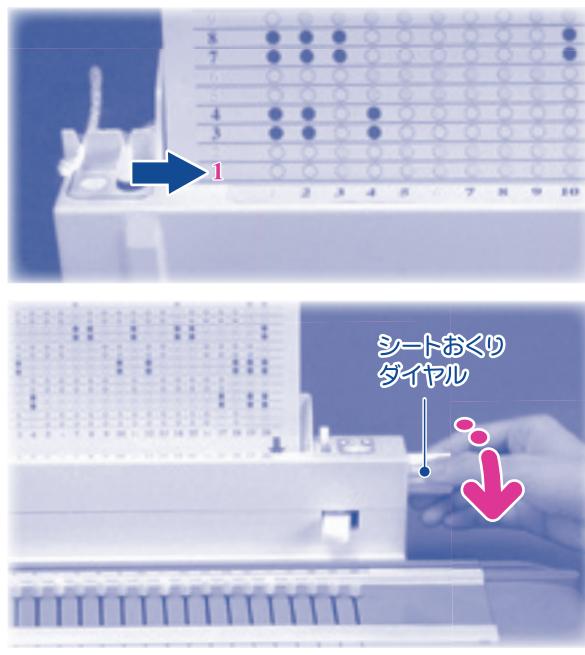
キャリジ切りかえつまみ: ❤



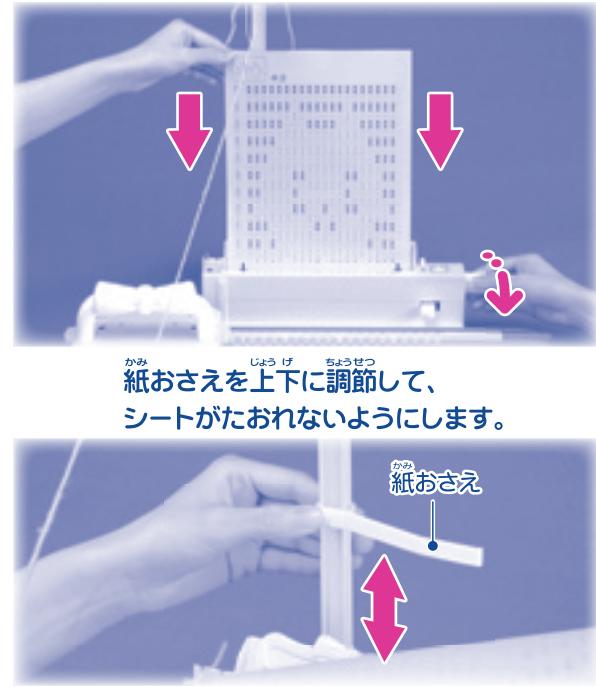
- 1 シートストップレバーをおくるにします。



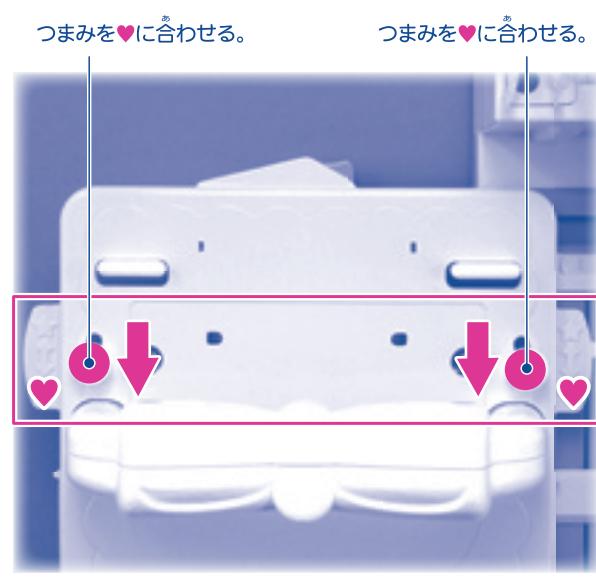
- 3 ダイヤルを矢印の方向にまわし、
イラストシートの左はしの番号が
1のところに合わせます。



- 2 イラストシートをイラストシート差し込み口にセットし、
ダイヤルを矢印の方向に回しながら入れます。



- 4 左右のキャリジ切りかえつまみを
❤: イラストあみ に合わせます。



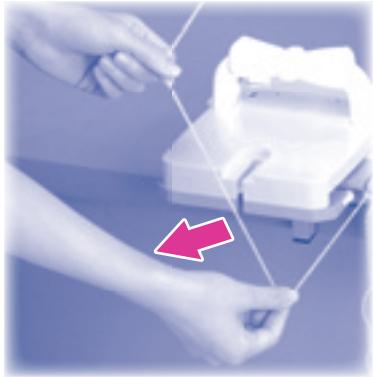
イラストあみをします①

キャリジ切りかえつまみ: ♥

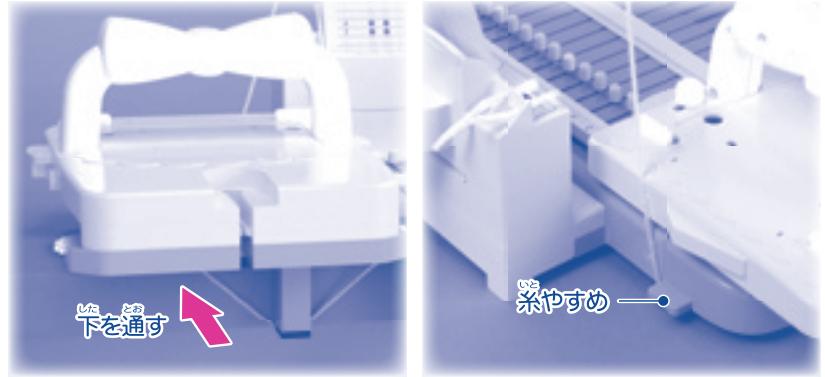


毛糸をもう一方の色にかえます。

- 1 ●の毛糸を切らずに
キャリジからはずします。



- 2 本体の下をとおして
糸やすめにかけます。

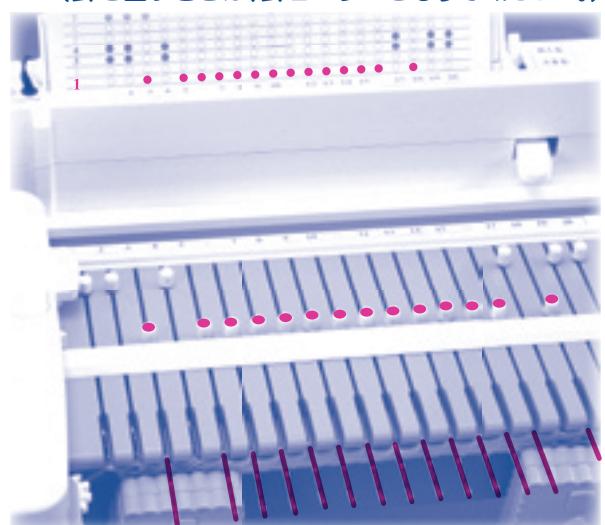


イラストをあんでいきます。

- 3 ●の毛糸を
キャリジ糸口にセットします。



- 4 イラストシートの赤●がついている数字と
同じ番号の針ローラーを● イラストあみ・あみはじめ の
位置まで出します。
(針を出すときは、針ローラーをもってください。)



その時あみ地が針と一緒に前へずれないように
指であみ地をおさえます。

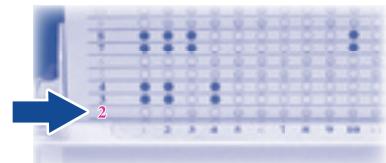
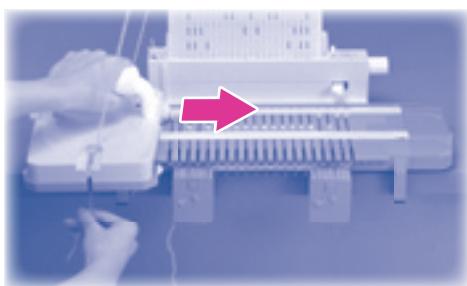


イラストあみをします②

キャリジ切りかえつまみ: ❤️



- 5 キャリジの糸口から出た●の毛糸を軽く下にひっぱりながら、キャリジをゆっくりと左から右に動かしてあみます。シートがおくられてシート左の数字が2になります。

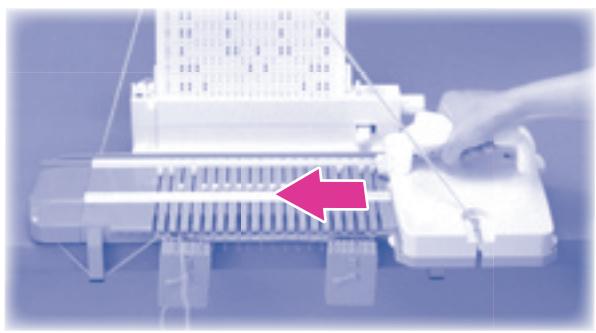


※シートがずれたら、ダイヤルをまわして調整してください。

ご注意

ひらあみの時は
キャリジ切りかえつまみが
カチっと音がしますが、
イラストあみの時はしません。

- 6 2段目もイラストシートに合わせて針ローラーを
● イラストあみ・あみはじめまで出し、
キャリジを右から左へ動かしてあみます。



- 7 キャリジが左はしまできたら、●の毛糸をキャリジからはずし、●の毛糸にとりかえます。毛糸があみ地のところで交差しないように注意しましょう。



- 8 イラストあみの毛糸のとりかえ方

※毛糸をとりかえる時は必ずキャリジが左がわにあることを確認してください。※順番が違うと毛糸が交差してしまうので注意してください。



- 青から赤にかえるとき

1 糸やすめから
●赤の毛糸をはずす。

2 ●青の毛糸を
糸やすめにかける。

3 ●赤の毛糸を
キャリジにセットする。

イラストあみをします③

キャリジ切りかえつまみ: ♥→★



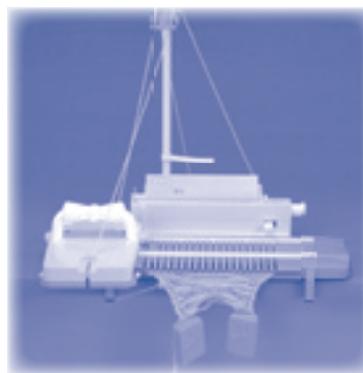
9

イラストシートの
最後の段まで
④から⑧を
くりかえします。

10 イラストを

あみおわりました。

※あみ地のうらが見えます。



11

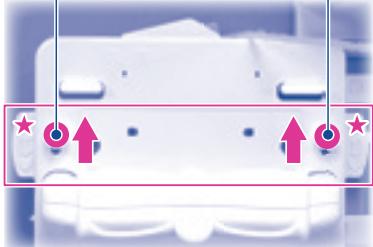
イラストシートの最後の段まで
あみ終わったら、シートストップ
レバーをとまるにきりかえます。



12

キャリジ切りかえつまみを
★:ひらあみに
切りかえます。

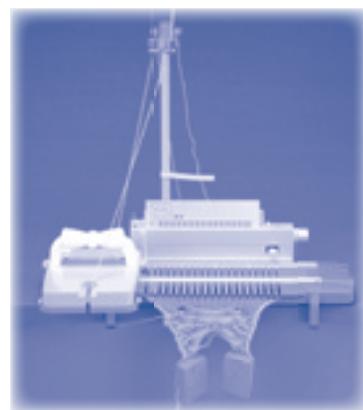
つまみを
★に合わせる。



つまみを
★に合わせる。

13

●の毛糸にとりかえて、
6段以上ひらあみをします。



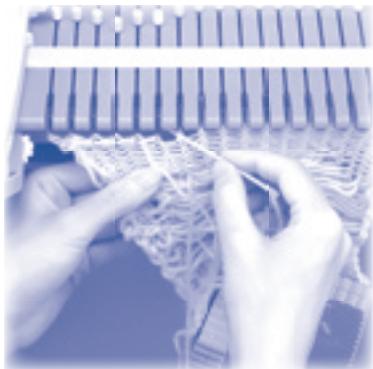
14

●の毛糸は70cm以上残して
切ります。
●の毛糸は30cmで切ります。



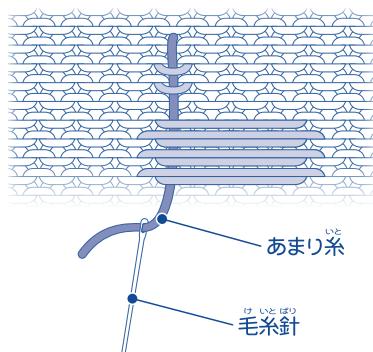
15

●の毛糸は10ページの
“あみ目のおわりのしまつ”を
します。



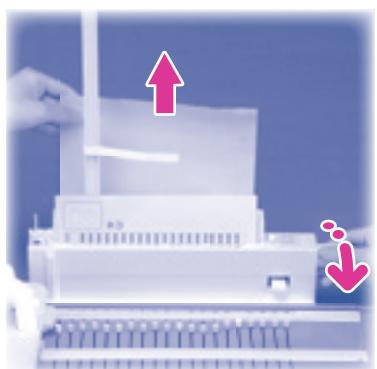
16

●の毛糸は表に
見えないように
あみ地にぬいこみます。

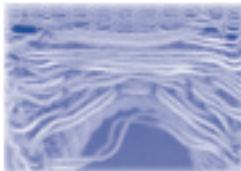


17

シート送りダイヤルを
まわしてイラストシートを
取り出します。



18 うらの毛糸が気になる時は…

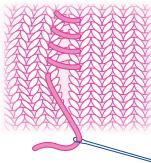


同じ色の毛糸を2本切る。

切った毛糸同士をむすぶ。

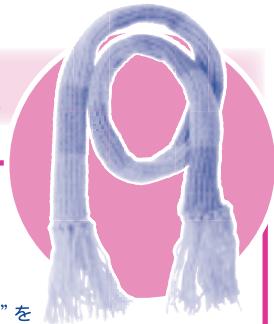
*イラストによっては、穴が目立つことがあります。

19 イラストあみの穴が気になる時は…



けいとひのいと
毛糸針を使い、
同じ色の毛糸で
穴をしてください。

しましまマフラーのつくりかた



●マフラーの本体部分をつくります。

- ① ★: ひらあみでつくります。
- ② 水色、むらさきを20段ずつあみます。

(色のかえかたは、9ページ“毛糸がなくなりそうになったら”を見てください。)

●両はじにフリンジをつけます。

- ① あまつた毛糸を15cmに切ったものを、30本用意します。
- ② 3本ずつまとめて2つに折り、バランスを見ながらマフラーのはじにとりつけます。

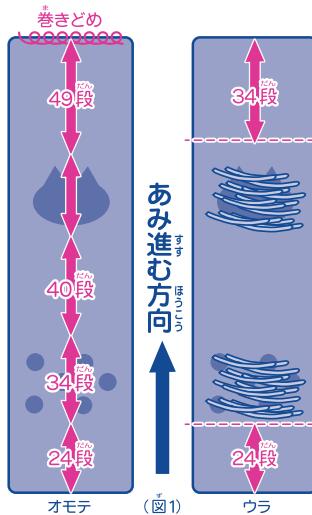


フリンジのつけかた

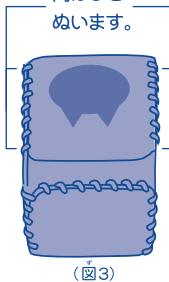
ねこポーチのつくりかた

●ポーチの本体部分をつくります。 (地色…水色、ねこ・水玉…むらさき)

- ① ひらあみにセットし、水色で24段あみます。
- ② イラストあみにセットして、水玉もようを01～24段と01～10段まであみます。
- ③ ひらあみにセットして、水色で40段あみます。
- ④ イラストあみにセットして、ねこのもようをあみます。
- ⑤ ひらあみにセットして、水色で49段あみます。
- ⑥ あみ地をアミーナ本体からはずして、図1.2.3の手順でポシェットをつくります。



イラストあみの
裏の余分な毛糸を
かくすように折り
たたみ、ねします。

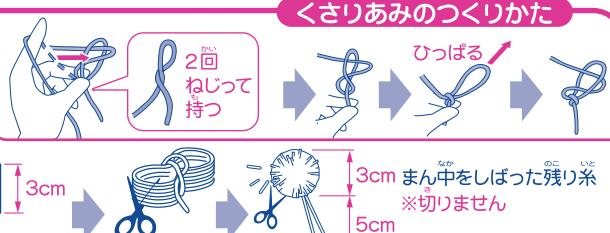


くさりあみのつくりかた

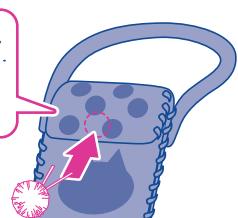
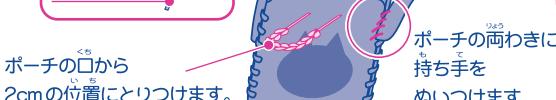
●ポーチの持ち手を 1本つくります。 (むらさき)

- ① ひらあみにセットし、7本の針を使い83段あみます。

●ポーチの留め具のパートを 1組つくります。

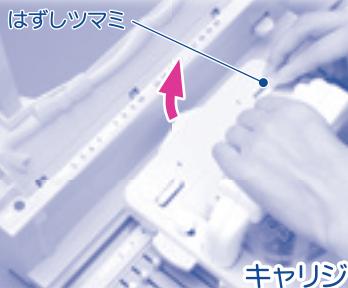


●ポーチを組み立てます。

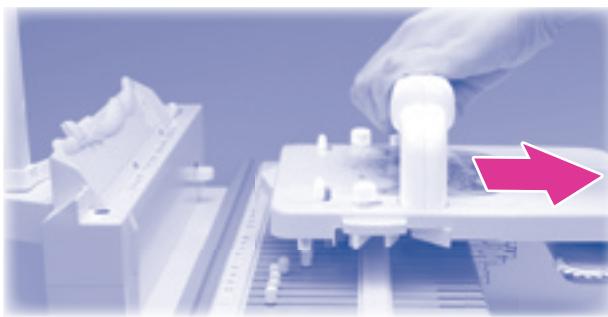


こんなときは…

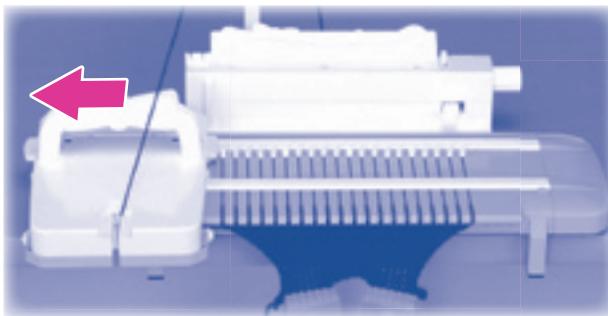
●キャリジが動かなくなったとき…



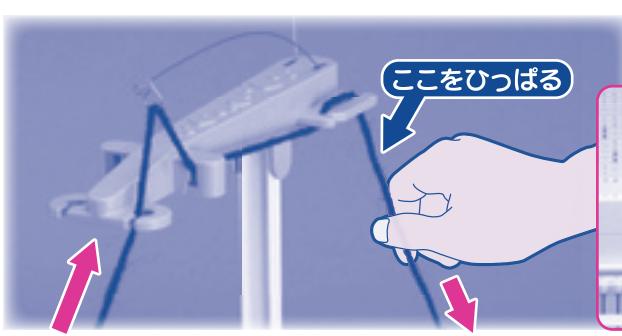
- ① キャリジのはずしつマミを手前に引き、
キャリジのうしろをすこし持ち上げます。



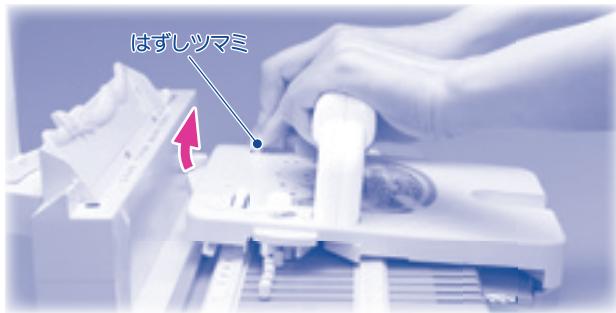
- ③ そのままキャリジをゆっくりと手前にずらします。
※むりにひっぱると針がまがったり折れたりしますので注意してください。



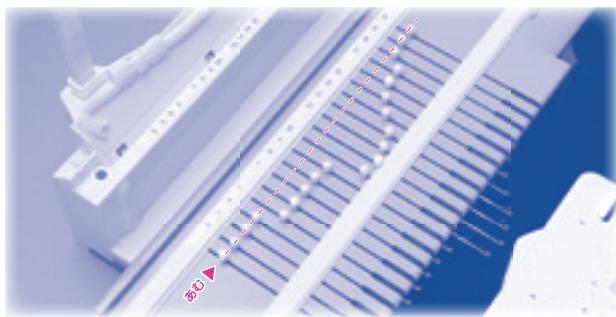
- ⑤ キャリジを左にセットします。



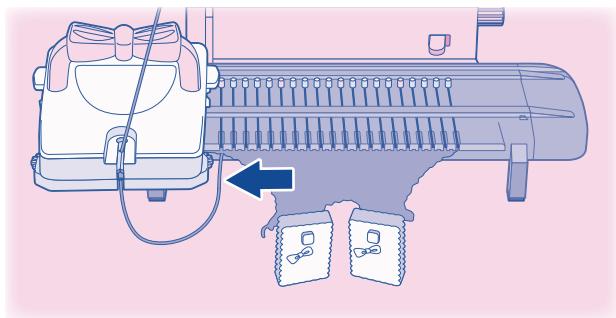
- ⑦ テンションのむこうがわの毛糸をひっぱり、
たるまないようにしてあみはじめてください。



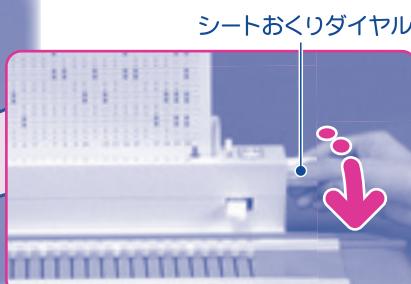
- ② キャリジがうしろレールからはずれたことを
確認してください。



- ④ キャリジをはずした時に、針はこのようになっています。
▶ あむに針ローラを合わせてください。



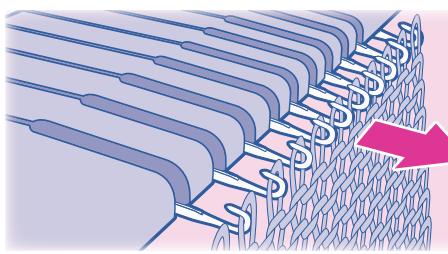
- ⑥ 右ページの“あみ目をほどきたいとき”的ように、
あんでいる毛糸が左はしにくるまであみ目をほどきます。



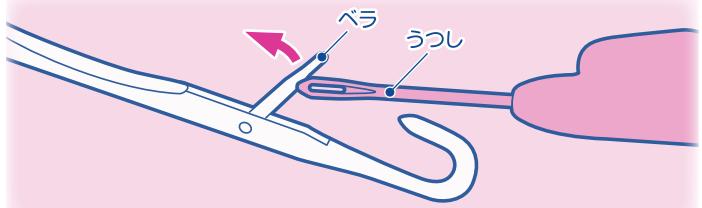
※イラストあみのときは、
あみ目をほどいた段まで
ダイヤルをまわして
イラストシートを
もどしてください。

こんなときは…

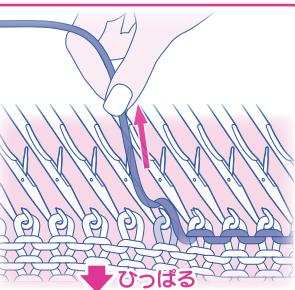
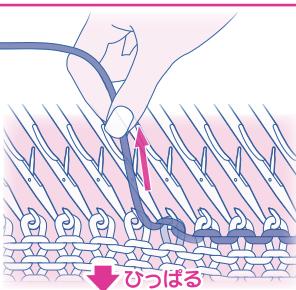
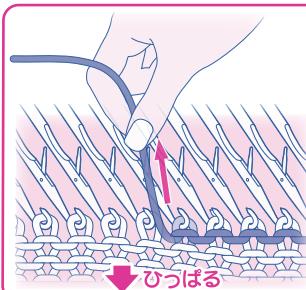
●あみ目をほどきたいとき…



① 針を本体よりすこし前に出します。

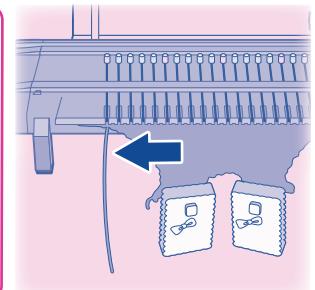


② ベラがおりてフックが閉じていたら、
うつしを使ってベラを上げて、
針のフックを開きます。



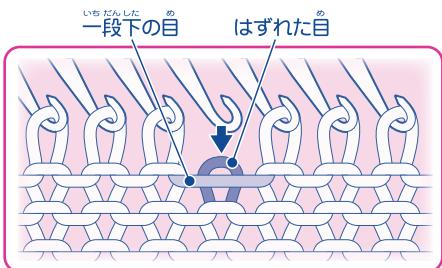
③ あみ地を下にひっぱりながら、一段下のあみ目がフックにひっかかるように、
あんでいる毛糸をフックの上に向かってひきます。※1目ずつゆっくりやってください。

⑤ 針ローラーを ▶ あむ にもどします。

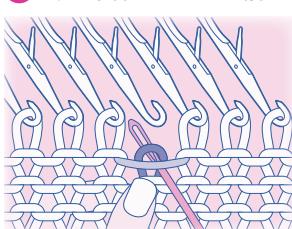


④ あんでいる毛糸が
あみ地の左はしにくるまで
くりかえします。

●あみ目が針からはずれたとき…

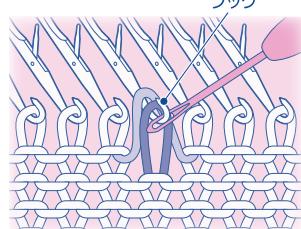


① 針を本体よりすこし前に出します。

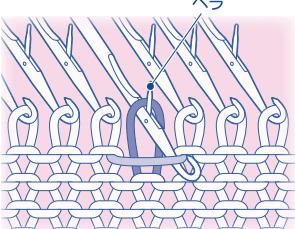


② はずれた目の下から、
うつしを一段下の目の
中にいれます。

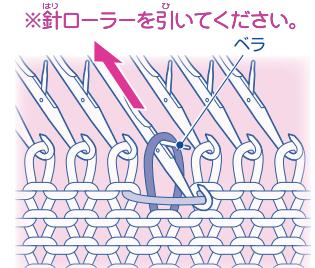
※あみ地をひっぱると、どんどん下にほどけて
いきますが、ほどけないように一段下の目の
根元をしっかりとおさえてください。



③ そのままうつしの穴を
針のフックにかけて、
2本の毛糸を
針にうつします。



④ 一段下の目の方を
ベラのうしろにおきます。



⑤ 針ローラーを
▶ あむ に引くと
その目があめ、
もとどおりになります。

こんなときは…

● キャリジを動かすのが重いとき…

- ➡➡➡ ① 毛糸が太かったり、からんでいたり、むすびがあると重くなります。
(3ページの“アミーナで使える毛糸のしゅるい”のところを見てください。)
- ② 太めの毛糸の場合、テンションの②をはずしてください。(6ページを見てください。)

● ひらあみのとき、キャリジ切りかえつまみが【★：ひらあみ】にもどらない…

- ➡➡➡ ① 毛糸をほぐしましょう。(6ページ)
- ② 太めの毛糸の場合【★：ひらあみ】にもどらないことがあります。
細めの毛糸にかえましょう。(3ページ)

● キャリジが動かないとき…

- ➡➡➡ ① キャリジを途中でもどすと動かなくなることがあります。(17ページを見てください。)
- ② キャリジの裏に毛糸くずやゴミなどがついてないか確認して、とりのぞいてください。
- ③ 毛糸がたるんでいると糸がからんでキャリジが動かなくなることがあります。
毛糸のたるみをなくすように注意しましょう。(8ページ②)

● あみ目の同じところが何回もはずれるとき…

- ➡➡➡ ① おもりを両はしにかけてください。
- ② 毛糸をとりかえた後、毛糸のたるみをなおしてください。(14ページ③)
(たるんでいるとはしの目がはずれることがあります。)

● キャリジがセットできない…

- ➡➡➡ 針ローラーを ■ やすむ にそろえてください。(4ページ)

● イラストシートが折れてしまった…

- ➡➡➡ A4のコピー用紙に倍率100%でカラーコピーしてください。

● イラストシートがうまく送れない…

- ➡➡➡ 紙がまがったり、折れているとうまく送れないことがあります。
シートダイヤルで調整するか、コピーをとってください。

● 上手にあむコツは…

あむかわアミーナ公式ホームページで!

タカラトミー アミーナ

検索

発売元：株式会社 タカラトミー ©TOMY

タカラトミーでは、「子どもたちに安全で楽しいおもちゃと夢を」を第一に考えております。そのため、常に製品に対し研究・改良を行なっており、お買い上げ時期によって同一製品の中にも多少異なるものや、パッケージの写真やイラストなどと異なる場合がございますがご了承ください。製品につきましては、万全の注意をはらって製造に当たっておりますが、万一お気付きの点がございましたら右記までご連絡ください。

タカラトミーお客様相談室 おかげ間違えのないようご注意ください
製品や修理については下記お客様相談室までお問合せください
〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10
 0570-041031 電話受付時間 月曜日～金曜日(祝日・祭日を除く) 10～17時
PHS・IP電話等からのお問合せは 03-5650-1031
<http://www.takaratomy.co.jp/support/index.html>

●たのしいタカラトミーの情報はインターネットで<http://www.takaratomy.co.jp>

↓ 毛糸の長さを測るときに便利な目盛りだよ。

